私は高校1年生の頃、将来の夢とか何を学びたいとかという具体的な目標を持っていませんでした。しかし漠然とですが有名な大学に進学したいと思っていたため、定期テストや普段の英単語の小テストや模試などに向けて全力で勉強しました。英単語は学校の小テストだけでは定着しないと思ったため夏休みや冬休みなどの長期休みを利用してたくさん反復して覚えました。高1、高2は部活で忙しかったけれど平日は最低1時間勉強をしました。今となつてはこのように1年生から意識をもって勉強してきたため他の受験生と差をつけることができましたと思います。大学に進学しようと思っている人は高2になってからとか部活動が終わったらとかではなく今から勉強をすることをお勧めします。

高3で部活動が終わってからは平日5時間、休日9時間勉強しました。僕はYouTubeで評価が高い参考書を自分で買って勉強していました。参考書を自分買うととてもやる気が上がるためおすすめです。吉原高校は一般で大学を受験する人より推薦で大学に進学する人の方が多いです。そのため冬ぐらいには進路が決定する人が出てくるため、その人達を羨む感情がでてきてしまいます。しかし僕がいた特進クラスには、難関大学を目指す人が多く勉強に対する雰囲気がとても良かったため勉強に集中することができました。私大が第一志望の人は早めに過去問を解くことをお勧めします。私大は問題が特徴的なので、過去問を解いてから対策を立て、それにそって勉強をすすめていったほうが良いです。また、模試の判定に一喜一憂しないことも意識しておいた方が良いでしょう。模試は判定を見るのではなく、自分のどこが苦手なのかを分析してそれを復習するという使い方が一番良いと思います。

受験会場にはほぼ知らない人ばかりで、中には浪人生もいて、とても緊張して疲れます。しかし最後まで粘りましょう。僕の場合は日本史の試験の直前に見えていた分野が大問として出題されました。こういうことがあるため最後まで諦めないということはとても大事です。受験はとてもきつけれどその分合格した時はとても嬉しいため、つらいことから逃げず頑張ってください。応援しています。